

秋の運動会 盛んに

秋本番を迎え、市内の幼稚園・保育園や小学校、様々な団体などで運動会が開かれました。その中から、いくつかの運動会の様子を写真で紹介いたします。

写真:①選手宣誓!②上級生に手を引かれて③接戦(荒川小学校)④お寿司を背負う?⑤ダンスを披露(七合保育園)⑥大きなサッカーボールを操る⑦ゴール直前(烏山聖マリア幼稚園)⑧決めポーズもしっかりと⑨任せた!とバトンタッチ(にここ保育園)⑩選手を激励⑪慎重にボールを転がす選手たち(いきいきクラブ烏山地区)⑫どのチームが早いかな?⑬狙って狙って…(いきいきクラブ南那須地区)。



①



⑩



⑥



②



⑪



⑦



③



⑫



⑧



④



⑬



⑨



⑤

市文化祭 芸能大会 作品展など多彩に

市民による芸術・文化活動の発表の場となる「市文化祭(同運営委員会主催)」が、10月29日(土)、30日(日)の2日間を中心に、烏山公民館や烏山体育館などで開かれました。

烏山公民館では、29日、芸能大会が開かれました。芸能活動に取り組む団体が民謡や舞踊、詩吟など62演目を披露。練習の成果を披露する出演者に観客から惜しみない拍手が送られました。翌日には、市文化協会茶道部による茶会が開かれ、お茶の味を楽しむ参加者の姿が見られました。

烏山体育館では、29日と30日、市民や文化協会員から募集した文芸や書、美術、工芸、写真、華道などの作品を展示。市内の幼稚園・保育園、小・中学校、高等学校などの展示コーナーには、連日多くの親子連れが訪れました。

また、体育館内で行われていた書道やクラフトバンド、押し花、デインプルアートの無料体験コーナーも大人気でした。

ほかに、囲碁のつどい、山野草・菊花・盆栽展など様々な催しが行われ、多くの地域住民が文化・芸術の秋を堪能しました。

- ① 芸能大会で日頃の練習の成果を披露
- ② 絵画や書、美術品が並ぶ作品展
- ③ 盆栽を眺める来場者
- ④ クラフトバンド制作を体験
- ⑤ わきあいあいと囲碁を楽しむ囲碁のつどい
- ⑥ お茶会を楽しむ参加者。



南那須中と烏山中で学校祭

10月8日(土)、南那須中と烏山中では、それぞれ学校祭が開かれ、保護者や地域住民、卒業生が訪れました。

両中学校では、少年の主張、英語スピーチのほか、全校合唱、合唱コンクール、有志の発表など盛りだ

くさんの内容で楽しみました。

特に、盛り上がりを見せた合唱コンクールでは、クラスごとに練習した成果を発揮し、美しい歌声を披露しました。南那須中は3年2組、烏山中は3年5組が最優秀賞に輝きました。



- ① 練習を重ねたクラス合唱
- ② 有志によるバンド演奏(南那須中より)
- ③ 郷土芸能部によるお囃子
- ④ 歌声が響き合う合唱コンクール(烏山中より)。



第5回 図書館まつり

9月25日(日)、南那須図書館で、「第5回図書館まつり」が開催され、家族連れなど約1700人が訪れ、にぎわいを見せました。

開館すると同時に始まったリサイクルフェアは、図書や雑誌が手に入るとあって毎年大人気。今年も多くの人々が本を選ぶ姿が見られ

ました。また、終日行われたワークショップでは、子どもたちが苦戦しながらも真剣な表情でしおりや本のカバーなどを制作しました。

ほかにも、図書館ボランティアによるおはなし会やマジックショー、ピノ大会などを開催。館外ではパンやクレープ、地元野菜の販売が行われ、子どもからお年寄りまで楽しいひとときを過ごしました。

毎年恒例となった、それぞれが育てたカボチャの重さを競う「ジャンボかぼちゃコンテスト」では、鈴木美生さんがコンテスト史上最重量となる90キログラムで個人の部優勝。団体の部では大和久福社会が62.5キログラムで昨年に引き続き優勝を果たしました。そのほか、参加者には市長賞や教育長賞、館長賞などが贈られました。



上：図書館ボランティアによるおはなし会。

下：恒例のジャンボかぼちゃコンテスト。

南那須地区音楽祭

13の小・中学校が合奏・合唱を披露

第11回南那須地区音楽祭同実行委員会主催が、10月4日(火)に烏山小学校体育館で開かれ、南



那須地区の13の小・中学校の児童・生徒が参加しました。

この音楽祭は、小・中学校の合奏・合唱部が、日頃の練習の成果を発揮する場として毎年行われているものです。優秀賞に入選すると、栃木県音楽中央祭の出場権を獲得することができま

す。当日は、各校とも素晴らしい演奏を披露し、体育館には美しいメロデーが響きわたりました。また、一般参加の合唱でも、地域のコーラスグループ4団体が参加し、練習の成果を披露しました。

本市からは、合奏で烏山小学校・烏山中学校・南那須中学校、合唱で



烏山中学校・南那須中学校が、10月24日(日)・25日(火)に開催された中央祭に出場しました。

第38回川柳大会

川柳の奥深さを堪能

南那須川柳会(篠崎酔月会長)による「第38回川柳大会」が、10月8日(土)、保健福祉センターで開催、県内外から川柳愛好家67人が参加しました。

大会では、事前に出された宿題「名残」「速やか」「稼ぐ」など6題のほか、その場で出される

席題には、「城」が出題され、参加者はアイデアをひねり出しながら句を詠みました。

披講では、各題の選者が参加者から投げられた句を順に読上げました。短い言葉の中に暮らした時勢、機知、ユーモアが凝縮され、数々の名句が誕生しました。



収穫の秋 迎えました!

収穫の秋を迎えた10月。市内各地で、子どもたちに収穫の喜びを感じてもらおうと、収穫体験が行われました。その中からいくつかの様子を紹介します。

青少年クラブ協議会と市農業委員会 園児をサツマイモ畑に招待

市内の若手農業者で構成される青少年クラブ協議会船山瑛子会長では、同クラブが管理する大桶の畑に、保育園や幼稚園、未就園児の親子を招待し、サツマイモ掘りを行いました。

10月4日(火)には、子育て支援センターきらきらの親子11組22人、5日(水)には、ここに保育園の園児53人、11日(火)

は、つくし幼稚園の園児98人がサツマイモ掘りに挑戦しました。5月に苗植えをした園児たちは、サツマイモの成長ぶりにビックリ。目をきらきらと輝かせながら、小さな手で大きく育ったサツマイモをたくさん収穫しました。

10月6日(木)には、市農業委員会黒尾芳定会長が、遊休農地耕作実践活動の一環として、園児たちに収穫の喜びを感じてもらおうと、同委員会が管理する大桶の畑に七合保育園の園児28人



サツマイモみつけ(ここにこ保育園)。

を招待し、サツマイモ掘りを行いました。

園児たちは、農業委員たちに掘り方を教えてもらいながら、スコップを使い、上手にサ



農業委員に掘り方を教わる園児(七合保育園)。

ツマイモを掘り起こしました。終わる頃には、持ってきた袋が破けそうなほどの大収穫となり、満面の笑みを浮かべていました。

烏山小学校の児童が 稲刈りとサツマイモ掘りに挑戦

10月5日(木)、烏山小学校5年生の児童78人が、神長の田んぼで稲刈りを体験しました。

これは、総合的な学習の時間の一環として、田植えや生育調査、稲刈りなどを体験し、稲の生育や米づくりの大変さを学ぶもので、今年で9年目となります。

当日、児童たちは、神長の農家で構成される「神長協賛会」やJAなす南の職員により、稲の刈り方やはざ掛けの方法を教わりながら、一生懸命に稲刈りに取り組みました。



稲刈りとはざ掛けに挑戦。

畑でサツマイモ掘りを行いました。児童たちは、掘り始めるやいなや、次々と土の中からサツマ



サツマイモ掘りに没頭。

にさまざまな虫を発見し、驚きの声をあげていました。その後、同クラブからサツマイモや土の

こども館ひまわりきつずの親子 あまくて真っ赤なりんごを大収穫

こども館の子育て支援事業「ひまわりきつず」では、10月12日(木)、観光りんご園「阿相りんご園」でりんご狩りを開き、親子15組32人が参加しました。

秋晴れとなった当日、園内でまじり行われたのは、家庭教育オピニオンリーダーによるひまわりきつず恒例の手遊びや踊りなどのレクリエーション。それが終わると、同園から食べごろの「秋映え」という



りんご狩りを楽しむ親子。

同日、鳥山小学校2年生の児童68人が、神長ポテトクラブ(齋藤照雄代表の協力により神長の

イモを発見。見事に掘り起こし、誇らしげに掲げる姿が見られました。さらに、サツマイモのほか

中に住む生き物の解説が行われ、児童たちは興味深そうに耳を傾けていました。

品種の試食が提供され、旬の味を堪能しました。そして、いよいよ待ちに待った

りんご狩りでは、真っ赤に実ったりんごを楽しそうに収穫する子どもたちの姿が見られました。

熊田太々神楽と興野ささら獅子舞

伝統の舞を披露

熊田太々神楽

市無形民俗文化財に指定されている「熊田太々神楽」が、10月10日(祝)、熊田西公民館で行われ、総禮舞や神舞、岩戸正開舞などを披露しました。

熊田太々神楽は、明治12年頃に齊藤継定神宮と熊田素菊神宮が習得した舞を熊田の有志に教えたのがきっかけといわれています。かつては、会員の長男のみによる口伝秘法で受け継がれてい

し続けています。

また、本来12〜15歳の「巫女舞」の踊り手が、来年以降いなくなることから、今回から年齢を引き下げ、巫女舞を披露しました。4人が息を合わせて上手に踊る姿に観客からは温かい拍手が送られました。

終盤に差し掛かると、まき餅が行われ、にぎわいを見せました。

興野ささら獅子舞

10月16日(日)には、市指定無形民俗文化財「興野ささら獅子舞」が興野集会所



勇壮に舞う牡獅子、中獅子、牝獅子。(興野ささら獅子舞より)

と日枝神社で披露されました。

約180年の歴史がある獅子舞は、三頭の獅子が笛の音にあわせ、腰太鼓を打ち鳴らしながら舞うもの。牡獅子、中獅子、牝獅子役は、地元の小学生3人が務め、「おかめ」や「ひよっこ」などの道化も登場します。

当日は、まず興野集会所で舞を披露したあと、山道を登り日枝神社へ。神社に到着すると境内で舞を奉納しました。その後、山を降り、再び興野集会所で舞を披露しました。それぞれの場所では、伝統の舞を一目見ようと多くの地域住民が訪れていました。



上:巫女舞を披露する子どもたち。
下:神舞。(熊田太々神楽より)

シリーズ 市の文化財 第67回

市指定有形文化財(絵画) 是貞房浄因之図(鴻野山)



本図は、江戸時代末期に法康寺が建立された際、常陸国上稲田(現…笠間市)の西念寺から移されたと言われ、親鸞の室玉日媛に供奉(お供)した池田是貞(法名…是貞房浄因)の肖像と伝わります。

作風などから、室町時代末期〜江戸時代初期(西暦1600年前後)の作品と考えられ、頭部は細線で、袈裟の衣文線は太線で丁寧に描かれ、墨の濃淡で量感が表現されています。また、数珠の彩色に弁柄を用いて鮮やかな赤色で表現するなど、優れた技法を随所に見ることができ高貴な人物像に仕上げられています。

「寿」をテーマに虚心会の書展開かれる



作品に見入る来場者。

虚心会の9回目となる書展が、10月7日(金)から10日(日)にかけて烏山公民館で開かれ、大勢の地域住民が訪れました。

同会は、県内の師範以上の腕を持つ10人で構成され、年に一回、この時期に書展を開いています。今年も「寿」をテーマに手本とそっくりに書く「臨書」という技法を使って書いた作品約90点が展示されました。大きいものだと一辺が3メートルを超える作品もあり、見る人を圧倒し

ていました。

また、同会の会長を務める磯かね子さんが市内で開いている磯書道教室(東舟倉)の生徒の作品も展示され、書展に華を添えました。

磯会長は、「書道は堅苦しいイメージがありますが、書展では見て楽しめる作品もたくさんある。来年は記念すべき10回目となるのでいろんな人に見に来てほしい」と話していました。

烏山南公民館で 聴こうよクラシック♪

旧野上小学校跡を活用した烏山南公民館で行われている「聴こうよクラシック」が話題を集めています。

これは、3年前に本市出身

者らが2572枚のクラシックレコードとオーディオなどを市に寄贈したことがきっかけ。どうにか活用できないかと、寄贈者の一人である大久保数さん(小原沢)と、島崎栄三さん(初音)ら4人の有志が今年4月から始めたのが、この音楽鑑賞会です。昔懐かしいLPレコードでクラシックの名曲を楽しむことができます。

始まって半年が経った今、評判を聞きつけ、市内外から毎回大勢の人でにぎわっています。中には常連客もいるとか…。大久保さんは、「子どもからお年寄りまでクラシックを広められ



鑑賞会を開く4人の有志の皆さん。

ば」と笑顔を見せていました。

鑑賞会は、毎月第1・3日曜日午後2時から4時にかけて開催されています。

- ▶たのしい運動会(荒川小)。
- ▼サツマイモがとれたよ!(烏山小)。



まちのわだい

◇「広報なすからすやま」では、みなさんからの楽しい話題を募集しています。地域の行事や変わった出来事などをお知らせください。可能な限り取材に伺います。

総合政策課広報統計グループ ☎0287-83-1112

全国一斉「シルバー人材センター シルバー会員88人が草刈り

全国一斉「シルバー人材センター普及啓発月間」に合わせて

10月15日(日)、市シルバー人材センター会員88人による奉仕作業が行われました。

これは、地域の美化活動を推進しようと、毎年会員が清水川せせらぎ公園や南那須公民館から市役所南那須庁舎周辺の草刈りや清掃を行っているものです。

当日は、奉仕作業後に南那須公民館で交通安全講習会も行われ、歩行者シミュレーターを使った交通ルールやマナーの確認、来春から変わる免許制度についての講習を受けました。



奉仕作業に取り組むシルバー会員。

小倉の上條良資さん ゲートボールでねりんピック出場



上條さん。

小倉の上條良資さんが、10月15日(土)から17日(月)に長崎県で開かれた「ねりんピック長崎2016」に、ゲートボール男子の部で出場しました。

大会では、予選を勝ち抜き、決勝ラウンドへと駒を進めましたが、1回戦で茨城県代表を相手に敗れてしまいました。5人1組で戦うゲートボール。上條さんは、「次回までには、オール那須烏山のメンバーで出場できるように地域の技術を高めていきたい」と話していました。

全国大会出場おめでとう!

鴻野山の小滝さん ボウリングの監督として国体へ



小滝さん。

鴻野山の小滝泰昭さんが、10月1日(土)から11日(火)に岩手県で行われた「第71回国民体育大会」に、ボウリング少年女子の監督として出場しました。

結果は、予選で惜しくも敗れてしまったものの、高校1年生の選手2人はこれから期待がかかる選手。今年から、ボウリングの栃木県ジュニア強化担当にも選ばれた小滝さんは、「来年の国体に向けて技術を強化し、上位入賞を目指したい」と意気込みを語ってくれました。

初開催の木漏れ日マーケット 晴天の中800人でにぎわう

10月15日(土)、大金駅前広場で「OGANE木漏れ日マーケット(向実行委員会主催)」が行われ、約800人が訪れました。

今回が初めての開催となったこの催しはJR大金駅前でのイベント開催による活性化や、子どもたちとの世代間交流による地域コミュニティ醸成を目的に開催されたもの。晴天に恵まれた当日、大金駅前観光交流施設

の前の芝生ステージでは荒川小吹奏楽部、南那須中吹奏楽部による演奏やブレイクシーチアダンススクールによるダンスなど8団体が発見イベントを披露し、来場者を沸かせました。



上:盛り上がりを見せたステージイベント。/下:様々な模擬店やワークショップが並ぶ会場。

さらに、大金駅前駐車場に設置されたテントでは、農産物販売や手作り小物、焼きそばや綿あめなど多くの模擬店に加え、災害ボランティア、南那須特別支援学校などの活動展示、サンドアートやデザインプルアートなどのワークショップが開かれ、会場はにぎわいを見せました。矢口和美実行委員長は、「今後は、さらに幅広い世代の交流やステージ発表の場として開催したい。まずは来春開催予定の第2回に向け準備していきたい」と話していました。

77点のアート作品がにぎわう デザインプルアート全国インストラクター作品展

10月21日(土)から23日(月)にかけて、烏山公民館で「デザインプルアート全国インストラクター作品展」が開かれ、市内外から多くの来場者が訪れました。

この作品展は、全国各地のインストラクターが描いた作品を集めたもので、毎年この時期に

デザインプルアートの発祥の地である本市で開催されているものです。今年で10回目の開催となりました。

会場には、アクリル板や洋服、木などに描かれたユニークな77点の作品がずらりと並び、訪れた人の目を楽しませました。



作品を眺める来場者。

おめでとう★

赤ちゃん名 (保護者) 住所
 加藤 優幸 (昌廣・里美) 森田
 玉造 ひまり (拓磨・なつき) 田野倉
 笹崎 真虎 (祥希・美月) 志鳥
 國井 敬太 (剛・真冬) 興野
 宇佐美 彬 (秀樹・逢美) 南1丁目
 岩崎 玲士 (雄介・真惟) 大桶
 河野 葵心 (貴行・由美) 旭2丁目

※ここでは、保護者等の了解が得られた情報のみを掲載しています。
 ■おわびと訂正：広報なすからすやま10月号20ページ「おめでた」の記事で、「塩野桂汰(聡・絵理)三箇」とあるのは、「塩野桂汰(聡・絵理)三箇」の誤りです。おわびし訂正いたします。

スポーツの結果★

●第35回日本空手道白聖会選手権大会 (8月28日(日)板橋区小豆沢体育館)
 【小学1・2年生男子組手の部】▽優勝…五十嵐大夢(白聖会空手道スポーツ少年団)
 ▽準優勝…鈴木徳真(白聖会空手道スポーツ少年団) 【小学3・4年生男子組手の部】▽優勝…荒井港成(白聖会空手道スポーツ少年団)
 ▽準優勝…生魚祐晴(白聖会空手道スポーツ少年団) 【小学3・4年生女子組手の部】▽優勝…大輪莉央奈(白聖会空手道スポーツ少年団)
 ▽準優勝…五十嵐未来(白聖会空手道スポーツ少年団) 【中学生女子組手の部】▽優勝…生魚瑠那(白聖会空手道スポーツ少年団) 【中学生女子形】▽優勝…荒牧実優花(白聖会空手道スポーツ少年団) 【一般女子シニア組



手】▽優勝…生魚英子 【一般男子シニア組手】▽優勝…新井元
 ●第12回南那須地区市民ソフトボール大会 (9月5日(月)～6日(火)緑地運動公園)
 ▽優勝…こぶし台 ▽準優勝…藤田
 ▽第3位…八ヶ代、荒川南
 ●第12回さいたま大宮誠道館空手道大会 (9月11日(日)さいたま市大宮体育館)
 【小学3年生女子組手の部】▽準優勝…大輪莉央奈(白聖会空手道スポーツ少年団)
 【小学4年生女子組手の部】▽第3位…五十嵐未来(白聖会空手道スポーツ少年団)
 ●第11回那須野が原少年剣道大会 (9月19日(日)県北体育館)
 【団体低学年の部】▽準優勝…鳥山スポーツ少年団(井口向(七合小)、高野大翔(七合小)、新井乙葉(鳥山小)、小森咲芽(七合小)、高野裕翔(七合小))
 ●第8回栃木県空手道少年秋季大会兼第11回全国中学生空手道選抜大会県予

選 (9月22日(木)小山市県南体育館)
 【小学3・4年生組手団体の部】▽準優勝…白聖会A(大輪莉央奈(境小)、荒井港成(七合小)、生魚祐晴(境小))
 ●第65回那須南弓道連盟射会 (9月25日(日)鳥山弓道場)
 【男子の部】▽優勝…松田猛(鴻野山) ▽準優勝…栗由起男(南大和久) ▽第3位…平山智明(上境) 【女子の部】▽優勝…益子愛理(初音)
 ●第2回宏倫少年少女剣道錬成大会 (10月2日(日)南那須中学校体育館)
 【小学5年生の部】▽優勝…鈴木佳実(宏倫剣道スポーツ少年団) 【中学1年生男子の部】▽準優勝…小森稜太(鳥山剣道スポーツ少年団)
 ●第19回関東中学生空手道選手権大会 (10月9日(日)A.L.S.O.K.ぐんま総合スポーツセンターぐんま武道館)
 【女子個人形の部】▽第3位…田崎裕乃(南那須空手道スポーツ少年団)

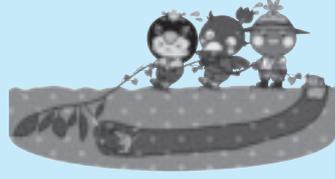
ふるさと応援寄付金

●ふるさと応援寄付金
 ・渡辺享二様(大阪府茨木市)、長田将智様(東京都台東区)、岸亨様(北海道札幌市)、東原直樹様(東京都目黒区)から1万円が本市に寄附されました。
 ・北原正義様(東京都港区)から3万円が本市に寄附されました。
 ・那須大輔様(愛知県名古屋市中区)から10万円が本市に寄附されました。
 ・匿名希望者様47人から86万5千円が本市に寄附されました。

編集後記



○ユネスコの評価機関により、「鳥山の山あげ行事」や「鹿沼今宮神社祭の屋台行事」を含む18府県33件の祭礼行事が、「山・鉾・屋台行事」としてユネスコ無形文化遺産代表一覧表へ記載する勧告が来ました！
 ○この勧告を受けて、11月28日～12月2日にエチオピアで開催される政府間委員会の審査を経て正式に登録される見込みです。あと1ヶ月を切り、ドキドキワクワク。無事に登録されれば、冬の山あげ祭も開催される予定なので楽しみが倍増です。
 ○ただ防寒対策だけはしっかりとしないと。コート、マフラー、手袋は必須！みなさんお越しの際は温かい格好をしておいでください！
 ○温かい格好といえは、このところ一気に寒くなったので、職場でも「寒いね」と話でもちきり。私の上司は、「明日からピーチマイナス」履いてこよう」と言っています。みなさんは分かりますか？
 ピーチマイナスの正体。私はしばらく分かってませんでした…(笑)



「早く早く」：写真

Information





新着図書

南那須図書館 ☎0287-88-2748 Fax88-0204
 烏山図書館 ☎0287-82-3062 Fax82-7566

★図書館HPから新着図書が検索できます★
<http://www.lib-nasukarasuyama.jp/>

★一般図書★

『子どもの人間力を高める「三字経」』 齋藤 孝
 『おんな城主井伊直虎の生涯』洋泉社
 『反抗期乗り切りマニュアル』諸富 祥彦
 『必ず知っておきたいお金の貯め方・使い方』 岡崎 充輝
 『蜜蜂と遠雷』 恩田 陸
 『氷の轍』 桜木 紫乃
 『孤篷のひと』 葉室 麟
 『デトロイト美術館の奇跡』原田 マハ
 『手のひらの京(みやこ)』 綿矢 りさ

★児童図書★

『歴史人物伝 幕末・維新』藤子 F 不二雄
 『捨て犬たちとめざす明日』今西 乃子
 『季節のことば』 中村 和弘
 『金魚たちの放課後』 河合 二湖
 『笑われたくない!』 手嶋 ひろ美

『パンダともだちたいそう』 いらやま さとし
 『トイレのてんしちゃん』 荻田 澄子
 『せかいをひとつにするケーキ』 泉川 百合
 『あおいともだち』 佐々木 マキ

★CD★

『醒めない』 スピッツ
 『Fantome』 宇多田 ヒカル
 『EXTREME BEST』 EXILE
 『大傑作撰』 森山 直太郎
 『おとなへの阿久悠 酒場で聴きたい名歌たち』 石川 さゆりほか
 『JOY OF LIFE』 葉加瀬 太郎
 『ライブ・アット・ザ・ハリウッド・ボウル』 ビートルズ
 『プリキュア オープニングテーマコレクション』 五條 真由美ほか

2016.10.1現在
 ()対前月比

人口 26,619(-23)

男 13,174 女 13,445

出生 8 死亡 26

転入 40 転出 45

世帯数 9,453

市の人口

※平成27年国勢調査を基に集計した統計人口です。

文芸コーナー★

俳句

難民の選手団ありリオの夏

齋藤 穂 選

ふるさとの和紙に文書く夜長かな

杉原キミヨ(志 鳥)

天高し陽に耿耿と大漁旗

伊東 澄子(中 央)

考の愛でし一輪そつと魂迎

水野 信一(月 次)

満月の空を見上げて祈る母

三森 純子(中 央)

風邪がみで医者に行かずに卵酒

篠崎 酔月 選

難聴で電話に出るの避けたがり

川俣登志子(旭)

一粒が喉を潤すあんこ飴

白寄 多美(小木須)

駒ヶ岳に影を写して走る雲灰色にして既に冬

関 元氣(小 埜)

めく(北海道大沼公園) 矢口 玄鳥(大 金)

福澤 悦子 選

一番に延命治療不可と書くさてその次はとエ

水ノキヨ子(志 鳥)

鳴り響く「鼓童」の太鼓

ぞくぞくと身体震え

る魂の響き

安藤 伯麗(旭)

農に生き無理して求めし水田も今の子等には

鈴木 豊(谷浅見)

足かせとなる

鈴木 豊(谷浅見)

作品集

毎月10日までに、総合政策課広報統計グループ
 (〒321-0692 那須烏山市中央1丁目
 1番1号)あて、郵送で作品をご応募ください。

平成28年度 那須烏山市体育協会表彰

体育の日にあわせ、本市の体育
 スポーツの振興などに貢献した市
 民8人に表彰状が送られました。
 受賞者は次のとおりです。(敬称略)

■体育功労賞

・久郷利夫(滝)：向田支部体育部長を8年間、向田支部長として12年間活動し、地域のスポーツ振興に貢献。

■体育奨励賞

・山田正明(小倉)：スポーツ少年団活動(現・南那須エトワールスポーツ少年団)の指導者としてスポーツの普及・振興に貢献。

■優秀選手賞

・中山日菜子(藤田)：ソフトボール
 ・渡邊寛之(南1丁目)：陸上競技
 ・田島駿(中)：陸上競技
 ・永山楓奈(野上)：アーチェリー
 ・田崎裕乃(上川井)：空手道
 ・藤田颯斗(滝田)：サッカー



シリーズ 鳥山高校ってどんなところ？ 部活動を知ろう編⑧

ダンス部

広報「なすからすやま」では、鳥山高校の部活動で頑張る生徒を紹介します！



11人のメンバーで活動するダンス部。鳥山高校の旧体育館でほぼ毎日練習を積んでいます。ダンスというと、ヒップホップを思い浮かべる人が多いですが、鳥山高校のダンス部は、「創作ダンス」を中心に活動しています。振り付けは、学んできた基本的な動きに自分たちでアレンジを加え、部員全員で話し合いながら考えているそうです。

今年も、同校の文化祭のほか、野球応援や那珂川町のイベントなどでもダンスを披露しました。また、11月3日(木)には、県の新人大会に出場し、「個性を尊重する大切さ」をテーマに大勢の観客の前で練習の成果を披露しました。



2年(那珂川町) 中津原成美 部長

県で1位になることを目標に、技術を高め合いながら毎日練習に励んでいます。そんな私たちと、一緒に活動してくれる部員を募集中です。来年度、たくさんの新入部員をお待ちしています。

小さな駅の小さな写真展に写真78点



JR日本による「小さな駅の小さな写真展」が、10月14日(金)～16日(日)に開かれました。この写真展は、JR鳥山駅、大金山、仁井田駅の各駅舎内にJR鳥山線を走るキハ40形気動車の写真を展示したものです。岡本から鳥山駅間に住む写真愛好家から借用した写真78点が展示され、観光客や利用者の目を楽しませました。

ひまわり写真コンテスト

最優秀賞は「Routeヒマワリ鳥山」

9月20日(火)～10月7日(金)にかけて、市役所南那須庁舎で来庁者による投票審査を行っていた「JR鳥山線小埴駅周辺ひまわり写真コンテスト」で千葉県の小野寺恵一さんの作品「Routeヒマワリ鳥山」が最優秀賞に輝きました。



最優秀賞「Routeヒマワリ鳥山」。

このコンテストは、農事組合法人ファームあらなんが丹精こめて植栽した、JR小埴駅周辺の「ひまわり」の花が満開に咲いている景色や、鳥山線の列車と「ひまわり」が調和している景色などを募集したもの。県内外から30点の応募がありました。優秀賞には、加藤明彦さん(宇都宮市)、鈴木勝也さん(愛知県)、笹崎博さん(志島)。特別賞には、赤羽好美さん(東原)の作品が選ばれました。